本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

CASIO

デジタルとアナログがワンタッチ切替
アラーム・1/100秒ストップウオッチ・タイマー

2wayデジタル

103

使用説明書

●電池交換について

最初の電池は工場出荷時に組み込まれているモニター用電池ですので、約18ヵ月に満たないうちに寿命がきれることがあります。
電池が消耗しますと「内部照明のライトが点灯しなくなったり」「急に遅れが目立ったり」「表示が消えたり」「見にくくなります」このような症状があらわれたら電池交換を行なってください。新しい電池とお取りかえいただきますとその後、約18ヵ月の間ご使用になれます。
電池交換は、精度や寿命、気密性の維持上必らずお求めのお店かお近くのカシオデジタルウオッチ取扱い店あるいは当社営業所・出張所・サービスセンターにお申しつけいただき当社指定のカシオデジタルウオッチ専用電池と交換してください。
カシオデジタルウオッチ専用電池以外の電池をご使用しますと時計の正常な働きをさまたげ、故障の原因ともなりますのでご注意ください。

●液晶パネルの交換について

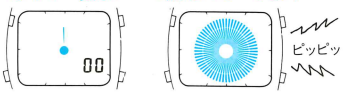
この時計には高品質のＦＥ型液晶パネルを使用しておりますが、液晶はその性質上７年すぎますと、コントラストが低下したり、読みにくくなることがあります。その場合はお買いあげ店、またはカシオデジタルウオッチ取扱店へ交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

●製品仕様

水晶発振周波数：32,768Hz
常温携帯精度：平均月差±15秒以内
表示方式：ＦＥ型液晶デジタル表示
基本機能：デジタル表示……時・分・秒・日・曜日　オートカレンダー（2月28日制）
液晶アナログ表示……時・分・秒
ストップウオッチ機能：計測単位＝1/100秒
計測範囲＝11時間59分59秒99（12時間計）
計測機能＝通常計測・積算計測・ラップ計測・1・2着同時計測
経過時間報知機能＝経過時間が10分単位になるごとに電子ブザーが１回鳴ります。
アラーム機能：時刻アラーム　セット単位＝分　電子ブザー、報知アニメーション＝30秒間
時報アラーム　毎正時２回、毎30分に１回電子ブザーが鳴ります。
モニターアラーム
タイマー機能：計測単位＝秒　セット単位＝分　電子ブザー、報知アニメーション＝30秒間　計測範囲＝60分　計測機能＝通常計測・積算計測
残り時間報知機能＝残り時間が10分単位になるごとに電子ブザーが１回鳴ります。
デュアルタイム機能：液晶アナログ表示の単独セットにより「時、分」をアナログで表示「秒」はデジタルで表示
セット機構：時刻・カレンダーセット機構　秒合わせ機構（±30秒クリア）
タイマーセット機構　アラームセット機構　デュアルタイムセット機構
その他：早送りセット機能（アナログ表示）
デモンストレーション表示機能
トーンセレクト機能（10段階）
主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子　ワンチップC/MOS-LSI
使用電池：BR-2016（電池別途販売）
電池寿命：約18ヵ月（1日当り、ライト１秒間点灯、電子ブザー30秒使用した場合）

V. タイマーの使い方　Ⓒボタンを押してタイマー表示にします。

タイマーは分単位で最大60分までセットでき、セット時間が経過すると報知アニメーションとともに30秒間電子ブザーが鳴ります。(ストップウオッチ表示のときは電子ブザーだけ鳴ります。)



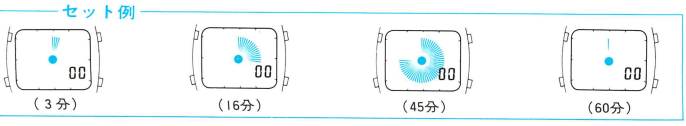
●セットのしかた

(1)タイマー表示のとき、Ⓑボタンを押すと短針が点滅します。このときⒶボタンを押すごとに短針が1本ずつ増え、Ⓒボタンを押すごとに短針が1本ずつ減っていきます。それぞれ押し続けると早送りできます。



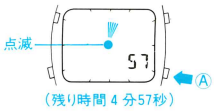
(2)以下の例に従って、合わせたい時間にセットしてください。

セット例



(3)セットが終わりましたら、Ⓑボタンを押して点滅を止めます。

(4)Ⓐボタンを押すと、減算計測を開始し、残り時間を秒単位で表示します。(センターマーク●が点滅)



●ロスタイムがある場合

タイマー表示のとき、Ⓐボタンはスタート/ストップボタンになり、減算計測をストップさせることができます。サッカーなどロスタイムのある試合時間の計測に便利です。

※Ⓐボタンを押すごとに操作確認音が鳴ります。

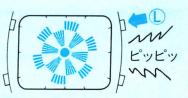
●リセットと60分簡易セットについて

計測ストップ中にⓁボタンを押せば、残り時間をリセットして00分00秒(60分00秒)を表示します。このときⒶボタンを押せば、持ち時間を60分にして計測を開始します。

●残り時間報知機能

タイマー表示で減算計測中は、残り時間が10分単位(…30分、20分、10分)になるごとに電子ブザーが〝ピッ〟と鳴ります。

●鳴っている電子ブザー(報知アニメーション)を止めるには(どの表示のときでも)Ⓛボタンを押します。



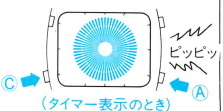
●他表示への切替え

ストップウオッチなどある機能を使用中に、Ⓒボタンを押して、時刻表示など他の表示にしても、その機能には一切影響ありません。但し、ラップ計測時(LAPが点灯)にこの操作をしますと、ラップは解除(LAPが消える)されます。

その他の機能

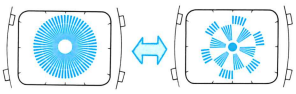
●モニターアラーム

どの表示のときでも、Ⓐボタンと Ⓒボタンを同時に押すと、押している間、電子ブザーが鳴ります。時刻表示、アラーム表示のときは、アラームの報知アニメーション、タイマー表示のときは、タイマーの報知アニメーションも表示されます。



●デモンストレーション表示

いずれの表示においても、Ⓒボタン、Ⓐボタン、ⓁボタンⓁを同時に押すと、デモンストレーション表示になります。そしてⒸ、Ⓐ、Ⓛボタンのいずれを押しても表示は止まり、**時刻表示**(デジタルまたは液晶アナログ表示)になります。



●トーンセレクト機能

電子ブザーの高さは10段階に切替えることができますので、お好みに合わせてお選びください。

どの表示のときでも、Ⓐボタンと Ⓒボタンを同時に押し続け、ブザーが鳴っているときにⒷボタンを押しますと、押すたびに音が切替わりますので、お好みの高さを選んでください。以後、電子ブザーはこのときの高さで鳴ります。

●ご使用上の注意

カシオデジタルウオッチをいつまでも高精度でご愛用いただくため、下記の点を特にご留意ください。

(1) 極端に高い温度や、極端に低い温度条件下ではご使用にならないでください。機能が低下したり電池寿命を短くしたりする恐れがあります。

(2) 水が入りにくい構造になっていますが、精密な電子回路や部品を保護するために、入浴や海水浴、洗車時などの不確定な水圧が加わる恐れのあるときのご使用は避けてください。

(3) 通常の使用状態でのショックには耐えるよう設計されていますが、落としたり強い衝撃を与えますと故障の原因となりますので十分ご注意ください。

(4) この腕時計は、C/MOS-LSIや水晶振動子、それに液晶パネルなどの精密パーツで構成され組立てられていますので、時計の内部には絶対手をふれないでください。

(5) このカシオデジタルウオッチを腕から外したり、長期にわたってお使いにならないときは

(a) 寒冷所や夏場の直射日光が当る場所には放置しないでください。

(b) 水蒸気がたったり、たちこめるような湿気が極端に多い場所で長時間放置したり、保存しないでください。

(c) 消耗した電池を入れたままにしておきますと、故障の原因になります。長時間お使いにならないときは電池を抜くか、18ヵ月ごとに電池を入れかえながら保存してください。なお、電池の出し入れは絶対にご自分でなさらないでください。

(6) ボタン操作は確実におこなってください。

(7) 側ケースおよびバンドの汚れは、乾いた柔かい布か、中性洗剤液に浸し固くしぼった布でおふきください。尚、シンナー、ガソリン等の溶剤類・クリーナー類・接着剤および塗料類の付着は、化学作用により、側ケースおよびバンドの性能劣化、あるいは破損を招くことがありますので、時計に付着しないよう、充分ご注意ください。

(8) 定期的なパッキン交換を! 外部からの水分やチリ・ホコリの浸入を防ぐため防水パッキンを使用しています。ゴム製品のため長い間使用していますと性能が劣化しますので、定期的な交換(2〜3年を目安に)を行なうようお願いします。

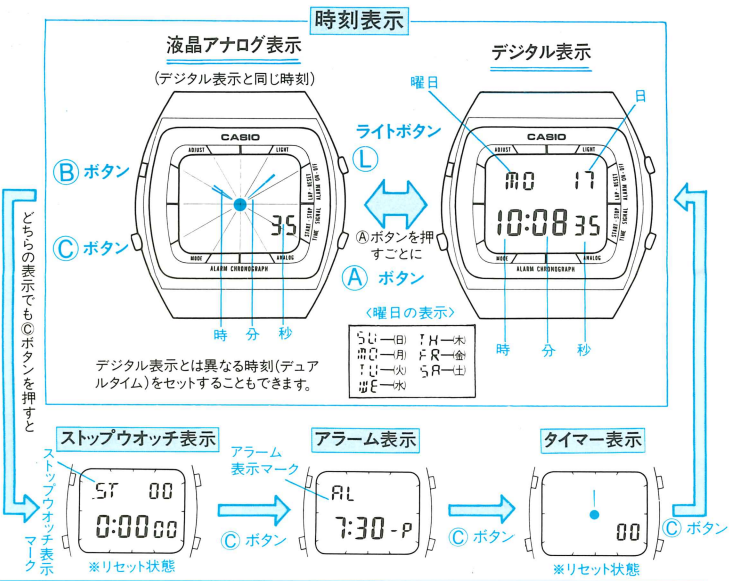
このたびは、カシオデジタルウオッチをお買いあげくださいましてありがとうございます。末永くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき正しくお取扱いくださいますようお願い申しあげます。

時計のお取扱いにあたりましては、万一、誤ったボタン操作を行ないましても、製品に障害を与えることは一切ありません。この時計の特長、機能を十分使いこなしていただくためにもご納得のゆくまでお試しください。

I. 操作のしくみと表示の見方

Ⓒボタンを押すごとに矢印(⇳)の方向に表示が変わります。

この時計には時刻表示（デジタル表示又は液晶アナログ表示の２通り）、ストップウオッチ表示、アラーム表示、タイマー表示の５つの表示があります。



II. 時刻・カレンダーの合わせ方

(A) デジタル表示のとき

★秒の合わせ方……30秒以内の遅れ進みの修正

月に１度ぐらいこの「秒合わせ」をしていただくと時計はいつも正確です。

(1)デジタル表示のとき、Ⓑボタンを押すと〝秒〟が点滅しながら進みます。

(2)時報に合わせてⒶボタンを押すと「秒」が点滅しながら00からスタートします。

秒表示が00～29のときは切捨てられ、30～59のときは１分くりあがって、00秒からスタートします。



(3)Ⓑボタンを押して点滅を止めます。

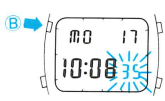
※時報は「時報サービス電話117番」が便利です。

★時・分・月・日・曜日の合わせ方

電池交換後など、時刻や日付が合っていない場合は以下の方法でセットしてください。

(1)デジタル表示のとき、Ⓑボタンを押します。

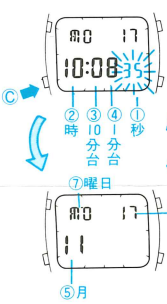
確認 ⇨ 〝秒〟が点滅していますか？

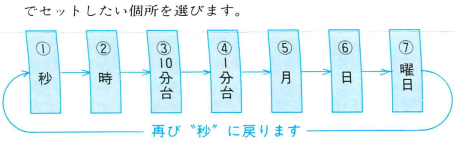


(2)Ⓒボタンを押します。

確認 ⇨ 点滅する個所が移動しましたか？

※〝秒〟が点滅しているとき、Ⓒボタンを押すごとに、点滅個所が以下の順で移動します。点滅個所がセット可能ですので、Ⓒボタンでセットしたい個所を選びます。



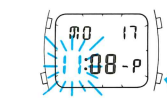


(3)Ⓐボタンを押します。

確認 ⇨ 点滅している表示が１つ進みましたか？

※点滅個所がⒶボタンを押すごとに、１つずつ進みます。

㊟〝秒〟のときは表示が00になります。⇨「秒の合わせ方」参照

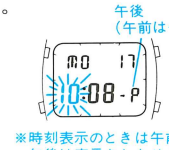


Ⓒボタンで、セットしたい個所を選び、Ⓐボタンで表示をセットするという操作をくりかえし行ない、時刻・日付を合わせてください。

注1)「時」のセットのとき、〝秒〟が消えて、午前/午後(－A，－P)が表示されますので、午前/午後の指定をまちがえないようにご注意ください。

注2)時刻表示のとき、〝月〟は表示されませんが、オートカレンダー機能のため〝月〟をセットしてください。

※オートカレンダーはうるう年の２月29日以外は修正不要です。



(4)セットが終わりましたら、(どの個所が点滅していても) Ⓑボタンを押します。時刻表示に戻り、セット完了です。

確認 ⇨ 点滅が止まりましたか？



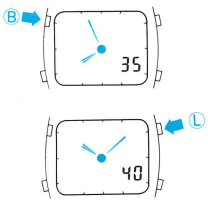
(B)液晶アナログ表示のとき

★デジタル時刻と同じ時刻を表示させるには次の要領でセットします。

(1)液晶アナログ表示のとき、Ⓑボタンを押すと長・短針が点滅します。

(2)Ⓛボタンを押すと長・短針がデジタル表示と同じ時刻を表示して点滅します。

(3)Ⓑボタンを押して点滅を止めます。



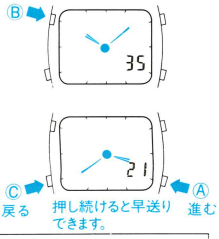
★デュアルタイムをセットする(デジタル時刻と異なる時刻を表示させる)には以下の要領で行ないます。

(1)液晶アナログ表示のとき、Ⓑボタンを押すと長・短針が点滅します。

(2)Ⓐボタンを押すごとに1分ずつ進み、Ⓒボタンを押すごとに1分ずつ戻ります。それぞれ押し続けると早送りできます。

※Ⓐ、Ⓒボタンで、時・分をセットします。

(3)セットが終わりましたら、Ⓑボタンを押して点滅を止めます。

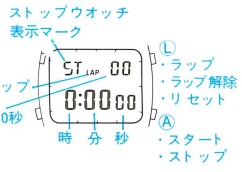


注) 液晶アナログ表示の"秒"はデジタル時刻と連動していますので合わせる必要はありません。

III. ストップウオッチの使い方 Ⓒボタンを押してストップウオッチ表示にします。

ストップウオッチは1/100秒の計測単位で11時間59分59秒99まで計測でき、以後自動的に0に戻って計測し続けます。

〈ストップウオッチ表示〉



★計測のしかた……Ⓐボタン(スタート/ストップボタン)を押すごとに操作確認音が鳴ります。

●通常の計測　Ⓐ スタート → Ⓐ ストップ → Ⓛ リセット

※積算計測……ロスタイムがある場合には、ストップ後リセットせずに再スタート(Ⓐボタンを押す)すれば、表示タイムに引き続き計測をはじめます。

●ラップタイム(途中経過時間)の計測　Ⓐ スタート → Ⓛ ラップ計測 → Ⓛ ラップ解除 → Ⓐ ストップ → Ⓛ リセット

●1着・2着のタイム計測　Ⓐ スタート → Ⓛ 1着がゴール(1着タイム表示) → Ⓐ 2着がゴール → Ⓛ 2着タイム表示 → Ⓛ リセット

★経過時間報知機能

ストップウオッチ表示で計測中は、経過時間が10分単位(10分、20分、30分……)になるごとに電子ブザーが"ピッ"と鳴ります。

IV. アラーム機能の使い方 Ⓒボタンを押してアラーム表示にします。

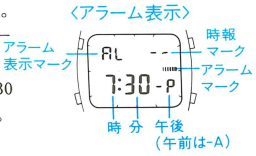
アラーム機能には以下の2つがあり、両方同時に使えます。

●時刻アラーム……任意の時刻をセットできるアラームです。

●時報アラーム……毎正時(00分のとき)に2回、毎30分に1回電子ブザーが鳴ります。

※いずれもデジタル表示の時刻に従い、機能します。

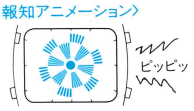
〈アラーム表示〉



★時刻アラーム

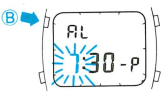
時刻アラームは分単位でセットでき、セット時刻になると報知アニメーションとともに30秒間電子ブザーが鳴ります。(ストップウオッチ表示のときは電子ブザーだけです。)

〈報知アニメーション〉



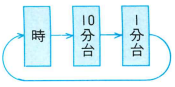
●セットのしかた

(1)アラーム表示のとき、Ⓑボタンを押すと「時」が点滅します。



(2)Ⓒボタンを押すごとに、点滅個所が右図の順で移動します。点滅個所がセット可能ですので、Ⓐボタンでセットをします。

※Ⓐボタンを押すごとに点滅している表示が1つずつ進みます。



(3)セットが終わりましたら、(どの個所が点滅していても)Ⓑボタンを押すと点滅が消え、アラームマークが点灯してセット完了です。

※「時」のセットのとき、午前/午後の指定にご注意ください。



●アラームの解除

アラーム表示のとき、ⓁボタンはアラームのON/OFFボタンになります。Ⓛボタンを押すごとにアラームマーク ıllll がついたり、消えたりします。アラームを鳴らさないときはアラームマークを消しておきます。



★時報アラーム

アラーム表示のとき、Ⓐボタンは時報のON/OFFボタンになります。Ⓐボタンを押すごとに時報マーク ▬▬ がついたり消えたりします。時報を鳴らさないときは時報マークを消しておきます。

時報ONのとき、毎正時(00分のとき)に2回(ピッピッ)、毎30分に1回(ピッ)電子ブザーが鳴ります。

